



LOCONDO.jp

# 会社概要

ジェイドグループ株式会社

2024.8.1

# 会社概要

## ジェイドグループ株式会社

住所 東京都渋谷区元代々木町30-13  
 ONEST元代々木スクエア7階  
 設立 2010年10月22日  
 代表 田中 裕輔  
 従業員数 126名  
 上場市場 東証グロース

### ECモール事業

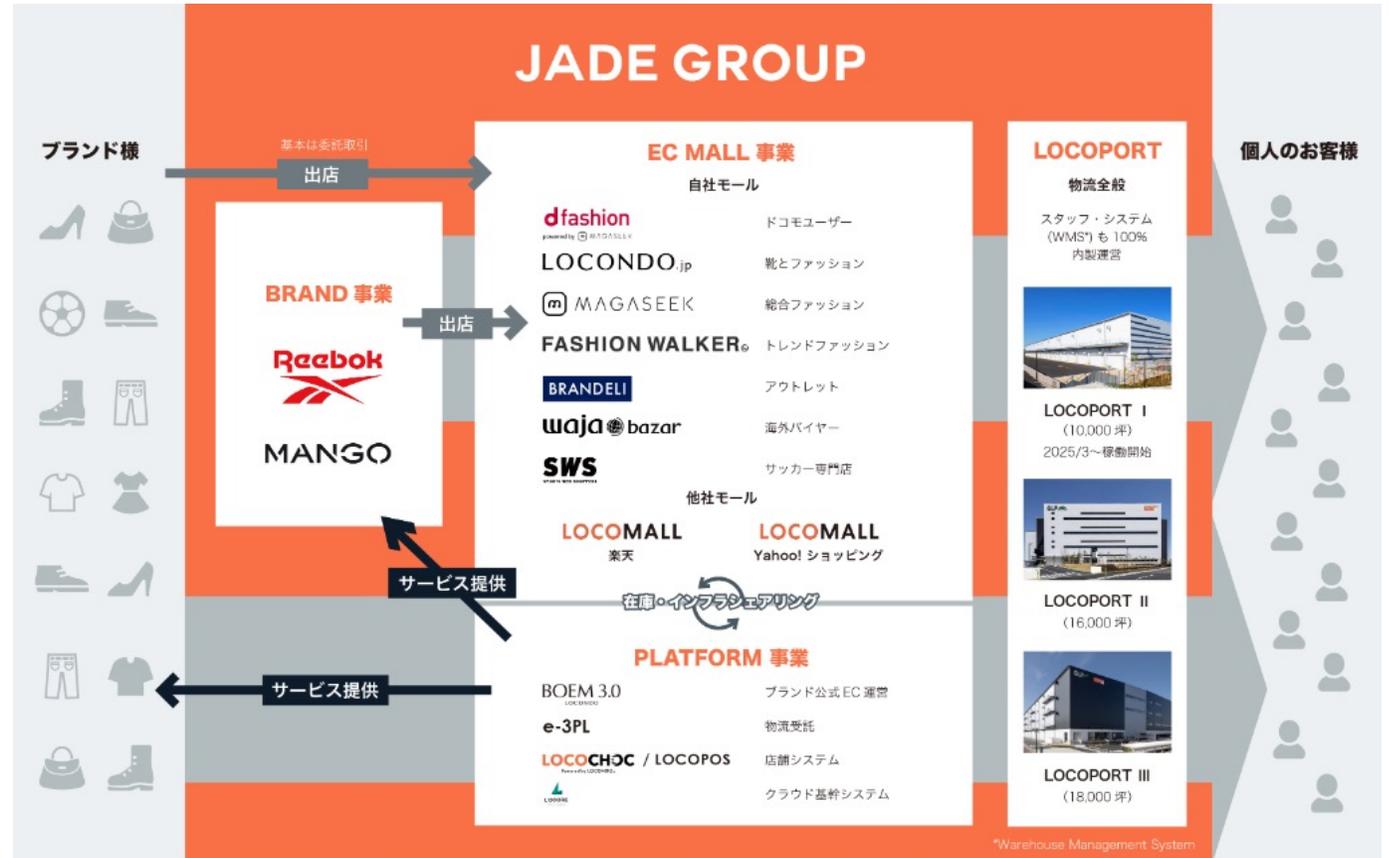
(LOCONDO.jp、FASHION WALKER、BRANDELI、SPORTSWEBSHOPPERS、waja) のECモールを運営

### プラットフォーム事業

物流倉庫のハブとしての在庫一元化に加えて、DXを通じたデータ一元化を実現する幅広いサービスを提供

### ブランド事業

ReebokやMANGOといったブランド運営事業。店舗運営も担う



## グループ会社

2024年3月子会社化

### マガシーク株式会社 ※連結子会社

#### EC事業

2,400ブランド以上の総合ファッションECモール

#### d fashion事業

dポイント会員に向けたファッションECモール

#### ECソリューション事業

アパレルブランド公式ECサイト運営支援

#### フルフィルメント事業

自社配送センターを活用した物流支援

2022年10月事業譲受

### RBKJ株式会社 ※連結子会社

#### EC事業

Reebok公式オンラインショップの運営

#### 店舗運営事業

Reebok直営店運営

#### 靴卸事業

販売店様への卸販売

2024年3月子会社化

### 株式会社FASCINATE ※連結子会社

#### EC事業 ※国内EC及び越境EC

ハイブランドアパレルを国内、海外で販売

#### 店舗運営事業

心齋橋、京都で直営店運営

2024年1月株式取得（35%）

### TCB株式会社 ※持分法適用子会社

#### 製造

児島ジーンズを職人の手で製造

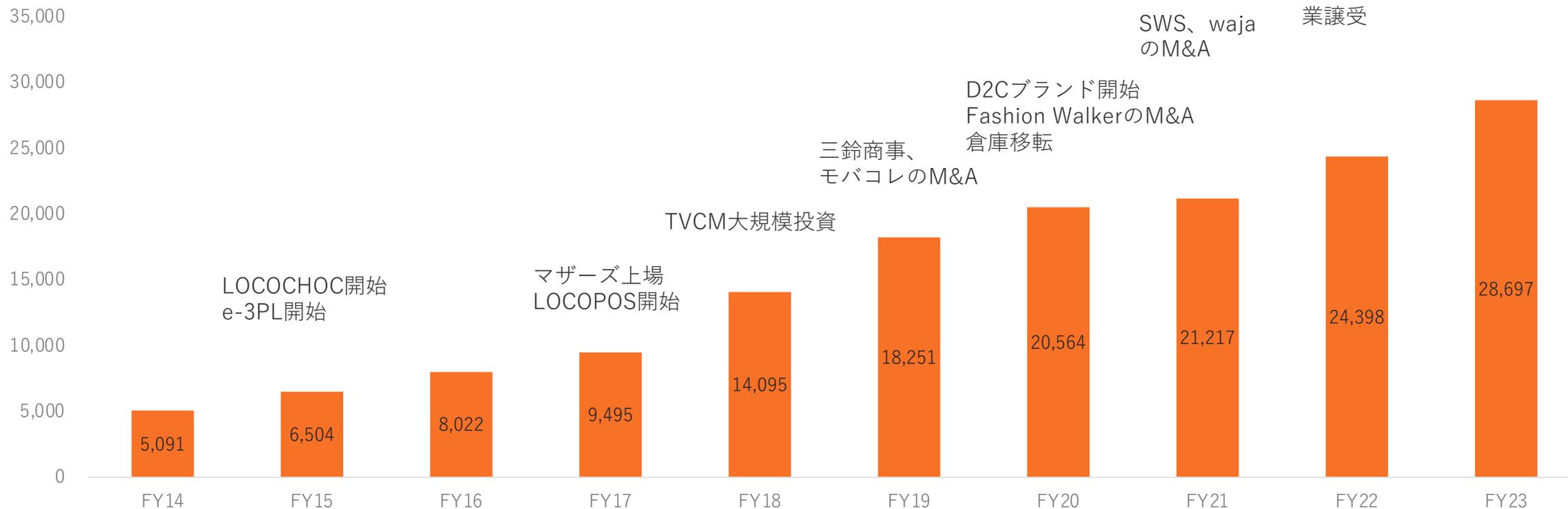
#### 店舗販売及びEC販売

国内外のファンに対して店舗・ECで販売

# 沿革

## 取扱高推移

単位：百万円



(注) FY2021は単体、FY2022以降は連結（相殺前）

グループVISION

MAKE BRANDS BRIGHT

～JADE (ひすい) の輝きを～

## グループPOLICY

**F**ast

スピーディーにフレキシブルに動く

**F**aith

成果でもって社内外から信頼を得る

**F**air

公平で透明で高い倫理観を持つ

**F**un !

何事もポジティブに楽しむ！

共同創業者の田中が米国留学中に会った革新的な靴の通販サイト、Zapposの「ネットでも自由に楽しく、安心して靴を買える」サービスを日本に広げるべく、2010年、ジェイドグループ株式会社は産声を上げました。

損益分岐点は取扱高100億円、という非常に参入障壁が高いサービスで、当時はどの企業も二の足を踏んでいましたが、ジェイドグループは幾度とない財務危機を乗り越えながらも2016年度には無事、黒字化を果たし、2017年に東証グロースに上場しました。

その過程においてジェイドグループが学び実行して来た事。それはお客様に自由で楽しいお買い物を提供するためにはブランド様にも革新的なサービスを提供しなくてはならない、という事です。

特に欧米と違って消化仕入（委託）取引が主なので、ブランド様の在庫回転率を高めながらロコンドの売上を上げないと在庫を預けてもらえません。そこでできたコンセプトが、一つの在庫をジェイドグループが運営する複数のECモール（ECモール事業）で販売する事に加え、ブランド様のリアル店舗や卸、他社ECモールとも共有し、在庫を一元化する「在庫シェアリング」でした。

この仕組みを活用し、ジェイドグループは成長を続け、リーボック、マガシーク等多くのサービスを提供する存在となるとともに、それらのサービスをより魅力的なものに昇華することを実現してまいりました。これからもジェイドグループは、ブランド様には革新的なサービスを、お客様には自由で楽しいお買い物を提供し続けることで、ステークホルダー全員がひすいの輝きを放つお手伝いをしてまいります。

## ジェイドグループの代表者兼創業者 – 田中裕輔 (Yusuke Tanaka) –

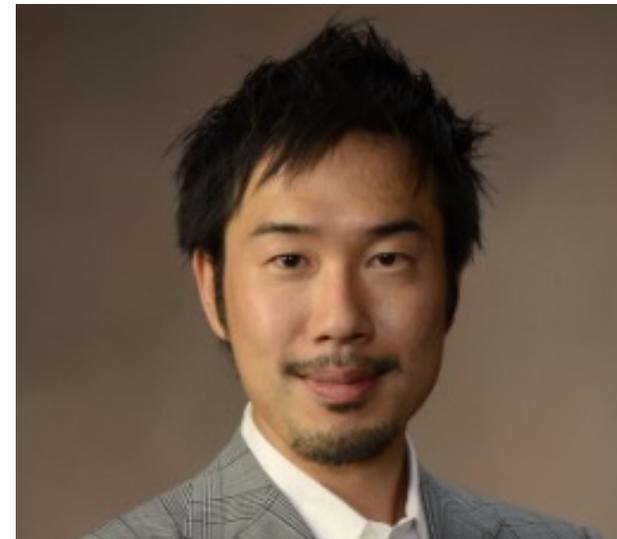
2003年、一橋大学卒業後、McKinsey & Company 日本支社に経営コンサルタントとして入社

2007年、同社小売・消費財グループのマネージャーに昇格

2009年、UC Berkeley (Haas School of Management) のMBA修士コースを修了

2011年、ジェイドグループ株式会社(旧社名:株式会社ロコンド)の創業に共同創業者として参画し、2012年から同社の代表取締役社長(CEO)を務める

2017年、ジェイドグループ株式会社は東証グロースに上場(IPO)し現在に至る



## 経営体制

ジェイドグループの取締役会は代表取締役の田中に加えて、法律、テクノロジー、財務、社会貢献活動の領域のエキスパートの社外取締役で構成され、彼らが監査等委員会も構成しています。  
このような体制のもと、様々な危機シナリオを想定したBCP (Business Continuity Plan) はもちろん、多岐に亘るガバナンスを強化しています。

### Satoshi Hirota

弁護士としてHCA法律事務所を開所し代表弁護士に就任。弁護士業務以外にもベンチャー企業にハンズオンで従事してIPOを経験。現在も上場会社の監査役等幅広く活躍

### Tomoya Suzuki

国内VCのベンチャーキャピタリストとして、10年以上に渡りIT関連企業を中心に投資し、当社を含む多数のIPO案件に従事。その経験を生かして現在は独立してベンチャーキャピタル株式会社アコード・ベンチャーズを共同設立すると共に、複数企業の社外取締役等に就任

### Atsuko Ochiai

野村総合研究所のEquity analystを経て、Goldman Sachsの東京、ロンドン、香港で債券格付アドバイザー、クレジットリスク等に従事。現在はプロコーチ、カウンセラーとして活躍



# ジェイドグループのエコシステム

ジェイドグループは相互補完的な3つの事業を運営する事で、各事業の競争優位性を確立しているのが特徴

**強み**

- 試着できる通販 = ロコンドという認知度
- 最大級の婦人靴の品揃え

← **在庫シェアリング**

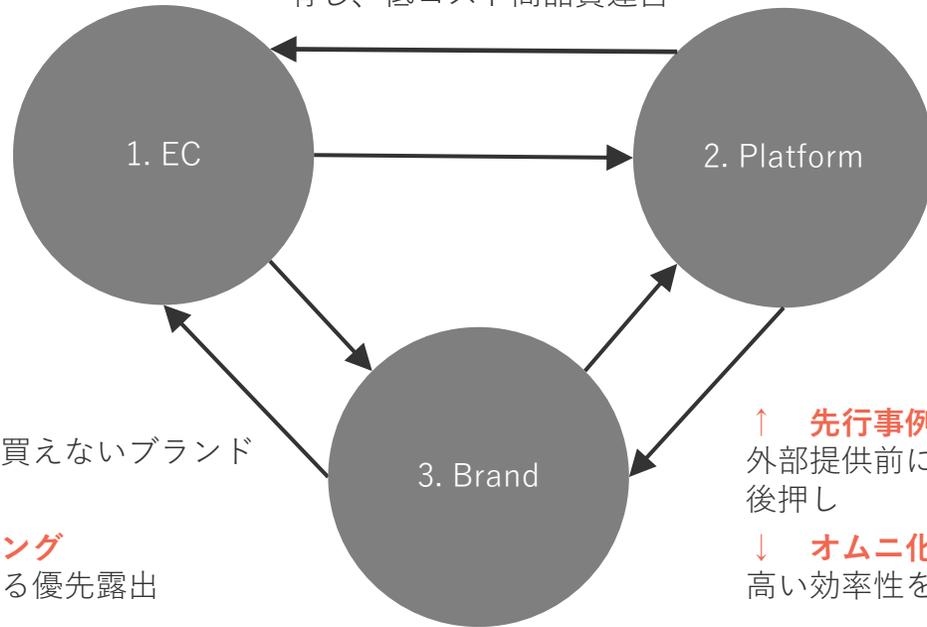
店舗在庫をEC販売し、ECの品揃えを強化

→ **インフラシェアリング**

ECの物流・ITインフラを共有し、低コスト高品質運営

**強み**

- EC、小売、卸などあらゆる事業の**物流倉庫のハブ**として活用可能できる高機能e-倉庫
- EC、店舗、卸の川上～川下の**全て**をデジタル管理



↑ **商品差別化**

ロコンドでしか買えないブランド

↓ **ブランディング**

ロコンドにおける優先露出

↑ **先行事例**

外部提供前に先行導入し、他社利用を後押し

↓ **オムニ化・デジタル化**

高い効率性を実現

**強み**

- 内製の生産背景、**スピード**開発
- **EC運営ノウハウ**

**相乗効果による成長**

仕組みの内製化により、時代に即したマーケティング、在庫管理、オリジナリティを高速回転で実現することが可能

**OMOの支援**

ECサイトの立ち上げ支援、その後のEC/店舗間の効率的な在庫運営 (OMO)、EC運営を自社で完結できないお客様に提供

**スムーズなPMI**

自社でOMO運営に必要なプラットフォームを持っていることから、M&A後のPMIの垂直立上、効率化 (内製化) の早期実現が可能

在庫の一元管理、掲載商品の差別化等により、ノンオーガニック戦略をオーガニック成長に直結させることが可能

# 1. EC MALL 事業

ECモール事業としては自社運営の**自社モール**および楽天やYahoo!ショッピングに出店する**他社モール**を運営。効果的な広告運用による「集客」とカテゴリ拡大を含めた「品揃え」の2つを最大化する事によって事業拡大を推進

## 自社モール

LOCONDO.jp

靴とファッション

d fashion

ドコモユーザー向けファッション

FASHION WALKER®

トレンドファッション

MAGASEEK

総合ファッション

BRANDELI

アウトレット

waja bazar

海外バイヤー

SWS  
SPORTS WEB SHOPPERS

サッカー専門店

## 他社モール

LOCOMALL

MAGASEEK

Rakuten YAHOO! JAPAN ショッピング

YAHOO! JAPAN ショッピング

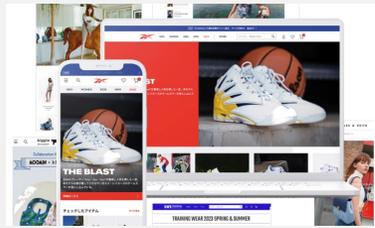
※ EC MALL事業の売上高については、買取型では商品の販売価格を計上、受託型では販売された商品の手数料を受託販売手数料として計上しております

## 2. PLATFORM 事業

物流倉庫のハブとしての在庫一元化に加えて、DX (Digital Transformation) を通じたデータ一元化を実現するための幅広いシステム、サービスを提供。これら全サービスを導入し、完全なオムニ戦略を実現する「ALL-IN-ONE パッケージ」の導入も推進中。内製構築かつロコンドと共有しているからこそ圧倒的な費用対効果を誇る

EC業務

自社公式EC運営



BOEM

在庫保管・物流



e-3PL

基幹システム



LoCORE

店舗業務

欠品フォロー



LOCOCHOC

店頭レジ業務



LOCOPOS

※ PF事業の売上高については、BOEM・e-3PL・LOCOCHOCのいずれにおいても、サービスの手数料を計上しております

### 3. BRAND 事業

ブランド事業においては代理店事業であるスペインのファストファッション「MANGO」に加えて、2022年10月に事業譲受したReebok Japanのブランド運営事業（EC、店舗、卸）が主



- 商品開発
- EC運営
- 店舗運営
- 卸

- ✓ (靴のみ)
- ✓
- ✓
- ✓



※ BRAND事業は主に買取型になりますが、買取型は商品販売価格を計上、受託型は販売商品の手数料を受託販売手数料として計上しております。

## ジェイドグループの事業を支える自社倉庫 – LOCOPORT –

ジェイドグループの倉庫は賃貸（家主: GLP社）契約でありながらもその運営は全てジェイドグループの社員ないしはアルバイトによって運営されている「完全内製型」倉庫になります。

倉庫は2つ存在し、共に千葉県八千代緑が丘。歩いて5分の距離であるため一体型倉庫として利用しています。

竣工されたのは2020年と2021年と共に新しく、火事や洪水はもちろんあらゆる自然災害に対策された新型の倉庫になります。

その面積はおよそ34,000坪（110,000 m<sup>2</sup>）と東京ドームおよそ2.4個に相当します。

この巨大な倉庫を自動化された設備やシステムを駆使し、およそ500名の物流スタッフで運営されています。

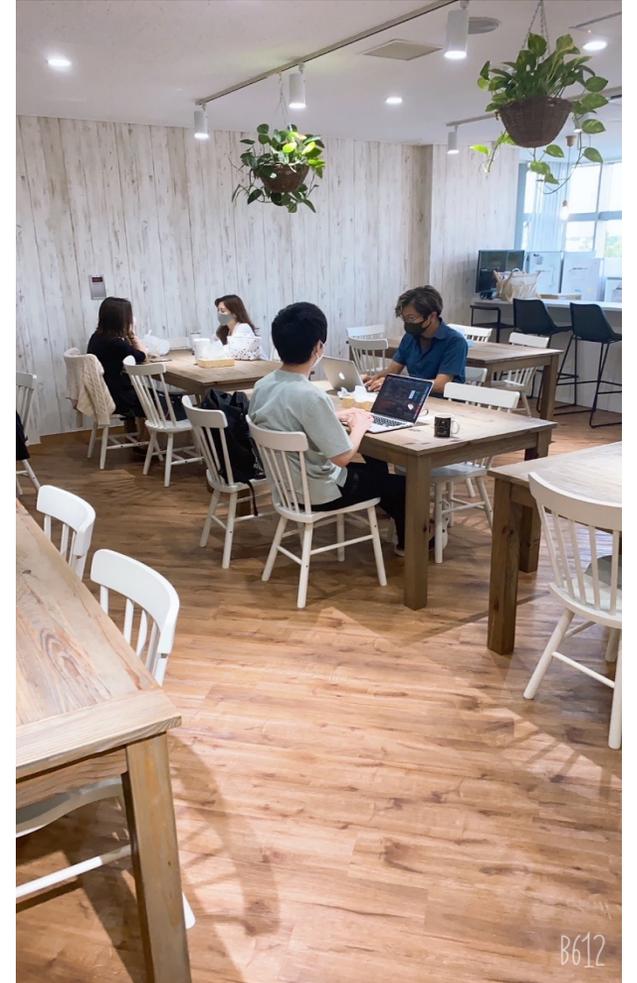


## 完全内製型のシステム開発体制

ジェイドグループの倉庫で使用されているWMS (Warehouse Management System) だけでなく、ジェイドグループのECシステム、管理画面、その他、PLATFORM事業で紹介した各種サービス等、ジェイドグループが提供するITシステムは全て100%ジェイドグループのエンジニアたちによって内製開発されています。

オペレーションもシステムも全て内製（配送は除く）だからこそ、顧客満足度のための高い品質、コスト削減、スピーディ、かつフレキシブルな開発が可能になります。

ショップ様の多様なニーズに関しても弊社の精鋭のエンジニアたちが解決して参ります。



## 社員やアルバイトがいきいきと働ける環境づくり

本社（東京都渋谷区）にはおよそ150名の社員が、倉庫にはおよそ400名の社員とアルバイトがジェイドグループで働いています。

お客様とショップ様、2つの高い顧客満足度を提供し続けるため、ジェイドグループでは社員やアルバイトへの福利厚生への投資は惜しみません。

住宅手当、業績連動型賞与、フリーランチ（LOCOPORT）、そして本社倉庫共にお洒落な休憩室など…

社員一丸となってお客様とショップ様への高い満足度を実現し続けます。



ジェイドグループ倉庫 休憩室

## 地域とのコミュニティ (SDGs) と環境問題に向けた取り組み例

街づくりの一環として2021年に竣工したLOCOPORT IIIの一階スペースは、八千代市民全員が利用できるコミュニティスペースとして開放しています。

キッチン (IHクッキングヒーター) 等も配備されており、町内会の会議スペースとしての利用や各種レッスン会場としても利用されています。

更に倉庫ではLED照明や太陽光発電など、環境に配慮した設計になっており、地域に溶け込みつつ、地球を守るための活動を進めています。



ジェイドグループ倉庫  
コミュニティスペース

